

今、熊本かがやきの森支援学校では…(小学部の栽培学習 その1)

校内を歩いていると、小学部A棟とB棟の間にミニトマトとピーマン、ペチュニアやマリーゴールドの苗を植えてある、鉢とプランターを見つけました。ゴールデンウィークが終わった週から、A棟、B棟ごとに、花苗や野菜苗を植える活動に取り組んだようです。植える活動では、子どもたちの賑やかな笑顔と声に溢れていて、とても楽しく植え付けたようでした。

植えてからさほど経っていないにも関わらず、雨の恵みを受けながら、勢いよく成長していました。植えた子どもたちも、早く大きくなって実を収穫したり、切り花にして飾ったりする活動を楽しみにしているようでした。

本校では、毎月1回、第2水曜日に職員作業を設定して校内美化に努めています。緑豊かな城西の地に建っている校舎なので、子どもたちと共に頑張ってきてきれいに維持していきたいと思います。

令和5年5月22日

熊本かがやきの森支援学校長

富永 佐世子

